

岡田利規(チェルフィッチュ)ワークショップ&パフォーマンス発表公演

# 奇妙さ

作・演出／岡田利規 出演／横尾文恵 田中夢 あおいさちこ 西山真奈 鳥山トリスケ 橋本和加子 安藤真理 小坂浩之 宮仁介 井上真理 宮階真紀 齊藤久雄 姜華栄

【日時】2007年3月23日(金)19:30／24日(土)15:00

【料金】前売1800円／当日2000円

- \*未就学児童の入場は御遠慮ください。
- \*開場は開演の30分前。受付は1時間前より開始。
- \*当日受付順に入場整理券を発行します。全席自由。

わたしたちは、自分や他人をフツー／ヘンという線引きを用いて判断する、ということをして、日常的に行っています。「フツーなんて存在しない」とか、「みんなヘンだしみんなフツーだ」とか、「他人のことどうこう言う前に私は私が一番ヘンだと思う」とか言っているが、わたしたちは、フツー／ヘンという線引きを、日常的に用いているのです。今回の出演者達のフツーでヘンな身体を用いて、そのことを問ひかける作品を作りたいと思っています。

岡田利規

ワークショップ&パフォーマンスは、公演を前提にオーディションを行い、最後に公演を行なう企画です。アイホールでは、ワークショップは結果を出すことよりも過程そのものに意味があると考え、まとめや発表のないワークショップ事業をオープン当初より開催してまいりましたが、もう一步踏み込んで、その振付家や演出家の世界に触れてみたいという要望にお応えして、97年よりこの企画を継続実施しています。今年、演出家に岡田利規を迎えました。年齢・舞台経験もバックボーンも異なるバラバラなキャラクターの持ち主13名が、100時間以上に及ぶワークショップを経て公演に挑みます。

## 岡田利規 (Toshiki Okada)プロフィール

劇作家・演出家。1973年生。97年、「チェルフィッチュ」結成。チェルフィッチュ(chelfitsch)とは、自分本位という意味の英単語セルフィッシュ(selfish)が、明晰に発語されぬまま幼児語化した造語であり、現代の日本、特に東京の社会と文化の特性を現したユニット名。05年『三月の5日間』により第49回岸田國士戯曲賞受賞。同年7月「トヨタ・コレオグラフィー・アワード2005～次代を担う振付家の発掘～」最終選考会に出演。さらに9月横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。現代を象徴するような日本語による台詞と、それを話す際の日常的でありながら特異な身体性を帯びた作風で演劇・ダンスの両方から注目されている。www.chelfitsch.net

## 【会場・前売取扱・お問合せ】

アイホール(JR伊丹駅前)

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1

TEL 072-782-2000 FAX 072-782-8880

URL <http://www6.ocn.ne.jp/~aihall/> E-mail [aihall@juno.ocn.ne.jp](mailto:aihall@juno.ocn.ne.jp)

## 【前売取扱】

JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>(オンラインチケット予約サービス)

- スタッフ 舞台監督／演義則(エスエフシー) 音響／加藤陽一郎(エスエフシー) 照明／高原文江 宣伝美術／相模友士郎 制作担当／宮本理絵(アイホール) 小倉由佳子 プロデュース／志賀玲子
- 平成18年度文化庁芸術拠点形成事業 奨励
- 助成／財団法人地域創造
- 企画製作／アイホール
- 主催／伊丹市・財団法人伊丹市文化振興財団



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に  
役立てられています。